

報道関係各位

感謝のメッセージと花束の贈呈
～カブト虫＋ジャガイモで、三沢小から地域へ笑顔を～

三沢小学校では、夏休みに行った「じゃがいも」と「カブト虫」の販売体験活動の売り上げについて、児童会で話し合い、お世話になった「ふれあいプールホット（水泳学習）」、「道の駅みなもの（販売体験学習）」「ちちぶエフエム」「学校運営協議会」へのお礼として活用することになりました。お礼として、全校児童の「笑顔のメッセージ」に「花」を添えてお届けします。児童会のスローガン「宝の笑顔、三沢っ子」とあわせ、地域の方々に笑顔を広げていきたいと考えています。

記

今後の予定

対象（訪問先）	訪問日	訪問者
ふれあいプールホット	10月13日（金） 17：15～18：00頃	4年生児童（1名） 吉田校長・加藤教諭
ちちぶエフエム	10月17日（火） 17：00頃	5年生児童（1名） 吉田校長・加藤教諭

【問い合わせ】
三沢小学校 教頭 糸賀 しげみ
電話：0494-65-0123 FAX：0494-64-0339





三沢小だより



児童数 24名

学校教育目標
目指す学校像

『かしこく なかよく たくましく』
『みなぎる元気、さわやかな笑顔
わかる楽しさのある地域の学校』

令和5年9月1日 第6号 皆野町立三沢小学校

TEL 0494-65-0123

FAX 0494-64-0339

http://www.town.minano.saitama.jp/es_misawa

「三沢笑店日記」

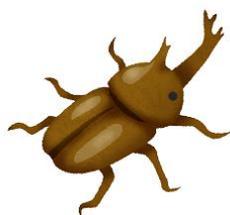
校長 吉田 浩

7月22日「道の駅みなの」の一角に今年も「三沢笑店」が開店した。夏休み期間中であり児童は自由参加である。商品**は、ジャガイモとカブトムシ**。ジャガイモは3月に児童全員で植え、6月に収穫したまさに三沢小産100%だ。収穫後も、土落としや袋詰めには保護者や学校運営協議会の皆様のご協力もあり、商品価値を高めた品である。カブトムシは、三沢小と、CSの野澤会長宅の小屋で育った中から厳選した成虫を雄雌セットで500円という価格で20ケースが準備された。



さて、開店は10時予定であったが、9時半に準備が終わったところから早速お客さんが来店。一袋1キロ110円のジャガイモが次々に売れていった。昨年度はやや苦戦したカブトムシも今年は順調な滑り出しを見せた。中には秩父で1泊するので、明日ジャガイモとカブトムシを購入したいので取っておいてほしいというお客様まで現れた。参加児童も、呼び込み、カブトムシについての説明、お金のやりとりと大忙しである。そんな中、心強い**中学生の先輩**も駆けつけてくれた。昨年度経験している先輩はやはり頼りになる存在である。途中**ちちぶFMの生中継**も入り、盛り上がってきた。そんな中予定より少し多めの売り上げで一日目が終わる。

そして翌23日も暑さが続く中開店。続けて参加した児童は声だしも慣れてきている。児童の笑顔にお客さんも自然と笑顔になってくれる。まさに**三沢笑店**となってきた。前日も来店し、旅行帰りに是非購入したいと言ってくださったお客さんも忘れずに立ち寄ってくれた。**終了時にはジャガイモはほぼ完売、カブトムシは予定の20ケースを完売し、予備のカブトムシも6ケース分販売でき、予定を大幅に上回る売り上げであった。**この売り上げは今後児童会で話し合い、**「笑顔のために活用」**していく。



ABCプロジェクトでは三沢笑店の販売に参加した児童だけでなく、栽培や飼育そして収穫、袋詰め、保育園へのカブトムシ配布など、**一連の活動を通じて全校児童が学校の外の社会との「つながり」を持つことができました。**教室の中だけでは学ぶことのできない三沢小ならではの貴重な学びが経験できました。この学びを学校や生活の中でより一層活かしながら、2学期も**「みなぎる元気さわやかな笑顔わかる楽しさいっぱい**の三沢小学校」としていきます。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。